

# 令和4年度 学校運営の構想

## (1) 学校教育目標 (創立当初より継続)

豊かな人間性を培い、自ら進んで取り組む、心身ともに健やかな児童の育成

## (2) めざす子ども像 (年度更新)

正しく学べ 明るく生きよ たくましく育て 本気全開！柞田っ子

## (3) 本年度の重点目標 (年度更新)

心と言葉をつむぎ合い 「温かいかわり」を軸に 自他を大切にする柞田小教育の推進

## (4) 児童会テーマ (新設)

心と言葉のキャッチボールで広がる友情の輪 助け合いは最高の絆

## (5) 運営の構想 (年度更新)

【学ぶ】 〈基礎部会〉	【律する】 〈生き方部会〉	【鍛える】 〈健康部会〉	【深める】 〈研究部会〉
① <b>基礎学力の確実な定着</b> ・基礎的・基本的内容の確実な定着 ・聞(聴・訊)く力、表現する力 ② <b>学習習慣の定着</b> ・学習規律の徹底・定着 ・家庭学習の充実 ③ <b>ICTの活用</b> ・ICT、タブレットの活用・習熟	① <b>ありがとうの心と規律</b> ・あいさつ、優しさ ・きまりやルールを守る ② <b>自尊感情の醸成</b> ・達成感の重視 ・エールプロジェクトの推進 ③ <b>いのちの教育</b> ・自他を大切にする学校	① <b>体づくり</b> ・基本的生活習慣の定着 ・体力の向上 ② <b>心づくり</b> ・ファミリークラブプロジェクトの推進 ・不登校傾向児への対応	<令和4年度新設>  令和6年度社会科 四国大会に向けた 準備

## チ ャ ム 柞 田 (情報の共有・連携の日常化と組織的な実践)

- ① **自他を大切にし、高い帰属意識をもてる学校・学級づくり**
  - ・人権・同和教育を基盤とした、一人ひとりの良さを認め合い、磨き合い、高め合う仲間づくり
  - ・児童自らが明確なビジョンをもち、学校の教育活動をリードする児童会活動の充実
  - ・児童の良さや頑張りを見つけて賞賛し、心を支え、寄り添う教職員の姿勢
- ② **特別な支援を必要とする児童への温かい支援**
  - ・個別の教育的ニーズに応じた対応と温かくかわる教職員の姿勢
  - ・個々の課題に即した定期的・機動的なケース会による的確なアセスメントと指導体制の構築
  - ・外部機関・専門機関との連携による子どもの育ちに個別最適化した支援
- ③ **高きに和す教職員集団**
  - ・協働し、組織として共通理解・共通行動、研究推進ができる、温かく、力強く前進する教職員集団
  - ・SC, SSW, SST等の効果的な活用と徹底したリスクマネジメントによる問題行動の未然防止、早期発見、早期対応
  - ・タイムマネジメント力を高め、効果的な働き方改革の実践によるゆとりとリフレッシュの確保
- ④ **家庭・地域と共に歩む柞田小教育の充実**
  - ・積極的な情報発信と誠実な対応を基盤とした信頼関係の構築
  - ・学校運営協議会を中核とした、交通安全、学習支援等による地域の教育力の積極的な活用
  - ・就学前教育、中学校等との連携の継続と充実

※ **一校一社会貢献** →→ 楽陽荘との交流・・・児童会、合唱部、5年生、全校生からの贈り物等